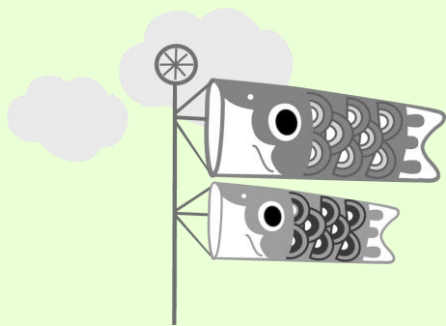


荷をおろし垣根の軽さ雪解風
 西町 金澤 頼子
 しみじみと団欒の刻春隣
 元町 印牧 安子
 旋回の鳶おそい春つれて来る
 緑町 齋藤 嘉子
 春燈や辞典に残る夫の文字
 仲町 坂部 和子
 孫達の夢をつかんで春来たる
 元町 西崎 弘子
 歌舞伎座の柿落しや花吹雪
 屯田町 古屋 克江
 世に出でし赤子の命風光る
 南楼町 宮腰 幸子
 春雨や岸辺の白を誘ひつつ
 西岡町 渋谷みさ子
 しとしとと朝から雨の仏生会
 仲町 徳井 隆男
 母にだけわかる片言水温む
 元町 竹内スミエ
 巣立つ子を見送る母や春の雨
 屯田町 伊藤 タカ
 ものの芽の蒼天を掃く疎林かな
 藤本町 池田 良子
 子の未来咲けよ実れと鯉幟こいのぼり
 旭町 大河 茂
 病床へ少し優しく万愚節
 仲町 玉野 研一
 春雨の長き廊下や永平寺
 旭町 宝澤 房子
 白一色春は名のみ暦かな
 西岡町 児玉 洋子
 開花告ぐ桜のニュースに独り言
 旭町 大河 博子

足裏に冷たき廊下彼岸の会
 旭町 大河内清枝
 北国の野球観戦名残り雪
 西町 岸波 君江
 香山そまやまや樹氷の拳手に受けて
 藤本町 高井 孝子
 入学児みな麒麟児きりんじに見ゆるかな
 東町 高草木喜代子
 川縁かわべりの水嵩みずかさ増えて笹起さる
 西岡町 高瀬久美子
 かな文字のきれいな子なり入学児
 東町 高橋世津子
 洒落もなく四月一日過ぎゆかむ
 西町 文梨 清子
 滴りの数だけ光り山河澄む
 仲町 芳賀 星子



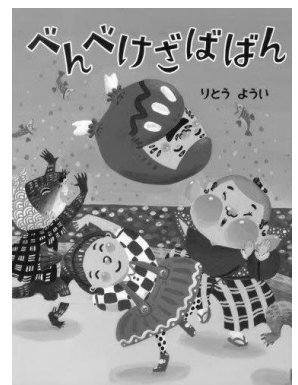
information 絵本の館から



『チコちゃんこまったこまったね』

たんじあきこ 作
ほるぷ出版

おうちへ帰る道の川に、どんな動物が邪魔にやっ来て、得意の運動や歌でかわしていくチコちゃん。何でも出来て完璧な子に見えても、ひとつふたつくらいは苦手なものがあったとしても良いであつね。



『べんべけざばぼん』

りとうようい 作
絵本館

もし、「だるまさんがころんだ」をして、本当にだるまさんが転んでしまったら…？もし、その近くで、「月の模様」のように、本当にウサギが餅をついていたら…？もし、そこが海の近くだったら…！

今月のおすすめ絵本

新着図書

- ・フランス子へ(吉本隆明 著)
- ・なにこれ！？北海道学(池田貴夫 著)
- ・空と天気のみしぎ109(森田正光 著)

ほか